

防コミの歩き方



狩場台防災福祉コミュニティ避難所開設・災害対応訓練

8月30日、西区の狩場台地域において14の防災会（自治会等）と防災福祉コミュニティ本部会合同の避難所開設及び災害対応訓練が実施されました。

参加者なんと約1,000人！

5月には地域で防災活動を考えるため「防災セミナー」を実施し、8月の訓練では防コミ本部会が苦心して作成した避難要領パンフレットをもとに地域で一斉に防災訓練をおこないました。

●「いつき避難場所」へ

大規模広域災害を想定して、まずは各防災会ごとに「いつき避難場所」へ集合します。

安否確認や被害の把握、避難者の確認などをおこない、公園に設置している防災資機材の確認などをおこないました。



●避難所開設訓練

狩場台小学校の体育館で避難所を開設、防災会ごとの避難者の確認をし、避難所運営の訓練を実施しました。

●災害対応訓練・応急給水訓練

災害対応訓練では、水消火器による初



期消火訓練、けがの手当てなどの救護訓練、煙ハウスによる煙中避難訓練と地震体験車「ゆれるん」による地震時の揺れの体験、さらに、狩場台水源地の応急給水所からの「水リュック」による給水訓練をおこないました。

想定外の参加人数の多さに防コミ本部会も消防職員もびっくりしながら、昨今の防コミの活動が地域に浸透してきたことを感じ取れる訓練となりました。

次は平成28年1月17日、春日台小学校にて実施予定の西神ニュータウン地区の6つの防コミによる合同総合防災訓練に参加します。

（西消防署 地域防災調整者 小西美緒）